

大阪・光の饗宴では、2015年シンボルイヤーまでの3か年で、大阪の都市ブランド向上・都市資産価値の向上を目指します。また、これを実現するためにPDCAサイクルを確立しつつ、3か年をかけて段階的に事業を構築。民力の活用を基盤とした長期開催を目指す事業として推進。

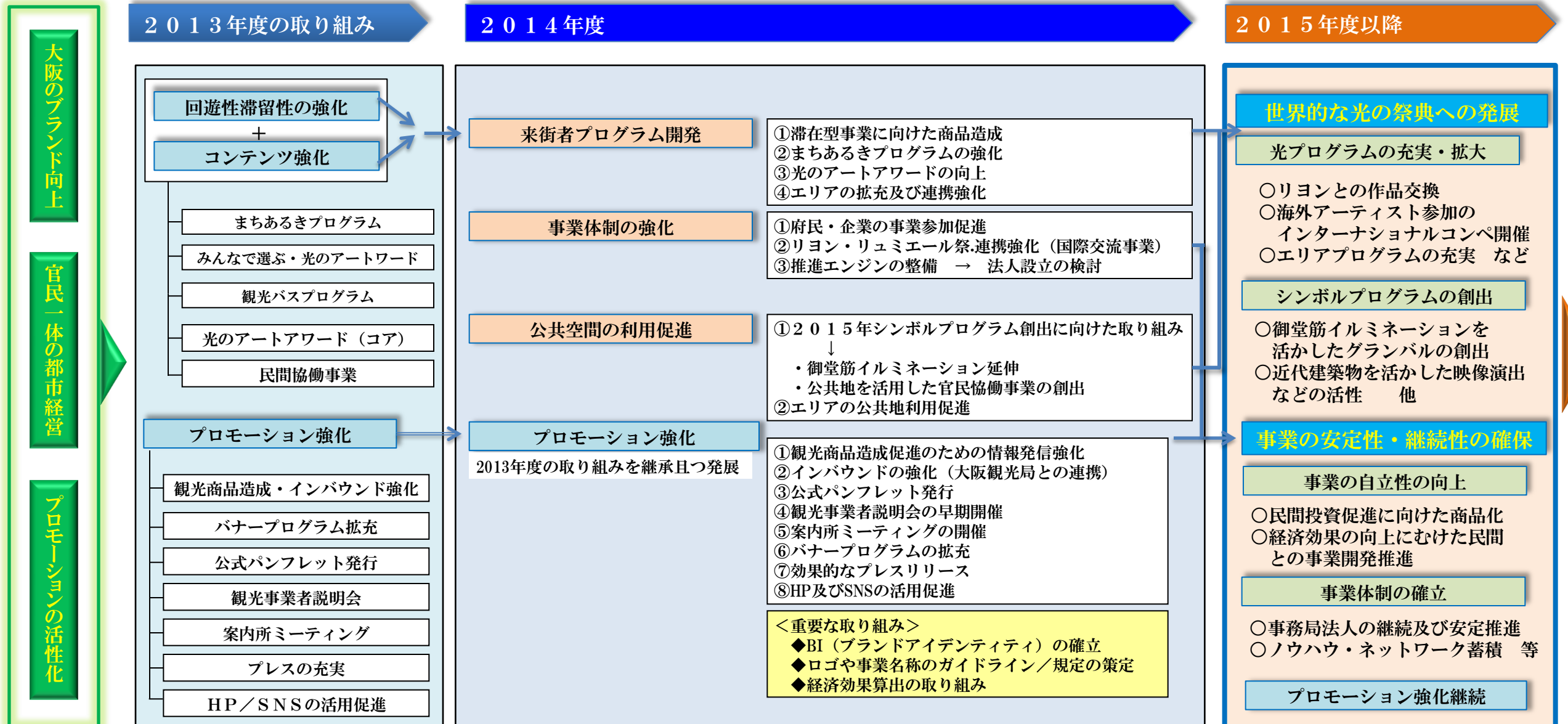


【大阪・光の饗宴とは】

世界へ発信する「水と光の首都・大阪」をめざし、世界屈指の光の祭典、フランス・リヨン市のリュミエール祭を参考に大阪の都市ブランド向上、2015年には国内外からの来街者1000万人をめざす光の祭典としてスタート。
OSAKA光のルネサンスと御堂筋イルミネーションをコアプログラムとし、大阪市内中心部のエリアマネジメントや地域活性に取り組む団体の光のプログラムをエリアプログラム、回遊滞留を促進するまちあるきプログラムと3つのプログラムから構成。



都市経営モデル事業をめざす
2015年を目指した段階的事業推進



一般社団法人大阪・光の饗宴（仮称）の設立

◆設立趣旨

光のまちづくり推進委員会による「大阪光のまちづくり2020構想」に基づき、光の暦における官民一体となった光のまちづくりの活性化を目指し、民間参画を促進、事業の継続化を目的にノウハウやネットワークの蓄積など継続開催の実現に向けた推進エンジンの構築を図る。

民間参画の促進（複数年度推進体制）

ノウハウとネットワークの蓄積

資産管理（コスト削減）

会計の明瞭化

観光商品造成促進

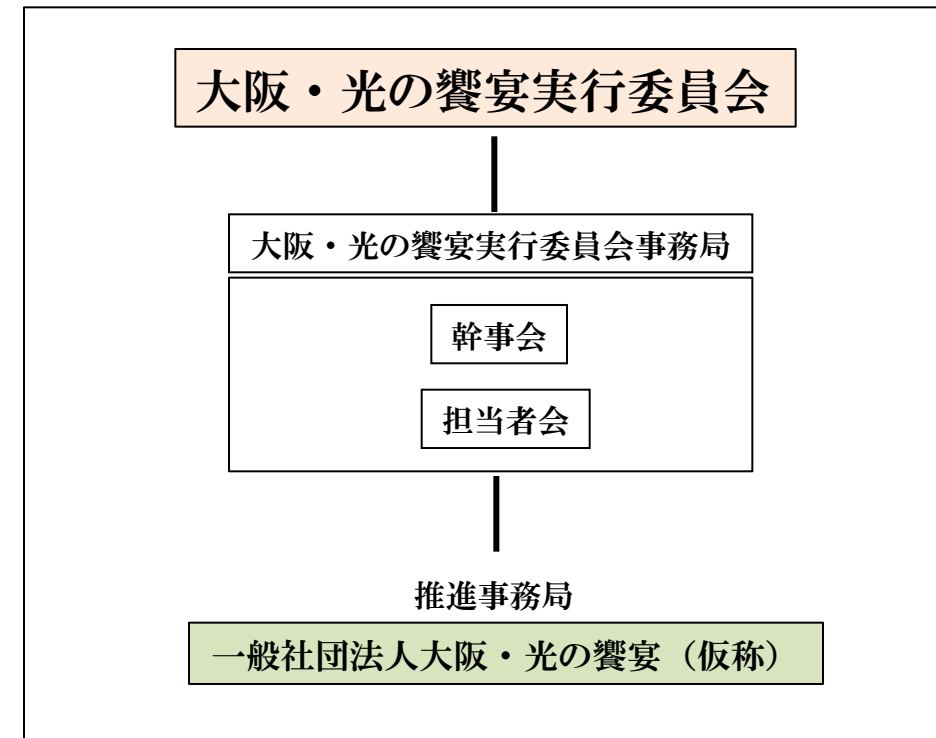
◆位置づけ

大阪・光の饗宴実行委員会事務局の元、推進事務局として非営利団体の一般社団法人とする。

◆役割

① 事務局機能	一般事務	一般問い合わせ対応・その他総合事務業務
	会計及び経理管理	府市民間会計及び経理の分類管理
	予算及び契約管理	事業予算管理及び契約におけるリーガルチェックなど
	資産及び備品管理	設備などのランニング使用を可能とするための資産管理
② 技術管理機能	提案の技術監修	提案内容の具現化に向けた監修
	施工及び設備などの技術管理	施工における技術サポート、申請業務補助など
	安全対策の推進	交通及び雑踏など開催における安全管理サポート
③ 民間調整機能	エリア連携推進事務	合同プロモーション会議推進
	事業開発会議推進事務	事業開発会議推進・都市経営計画策定サポート
④ プロモーション機能	大阪観光局との連携	インバウンド発信の強化
	一般広報対応	プレス対応
	パブリシティ対応	無料パブリシティ推進の対応

◆2014年度以降の大阪・光の饗宴 推進体制（案）



◆設立について

2014年3月頃を目途とする。